

遊文通信

今回の遊文通信は…

- JaGra 定時総会・文化典記念式典を振り返って
—— 交流と学びに満ちた 2日間

JaGra 定時総会・文化典記念式典を振り返って —— 交流と学びに満ちた 2日間



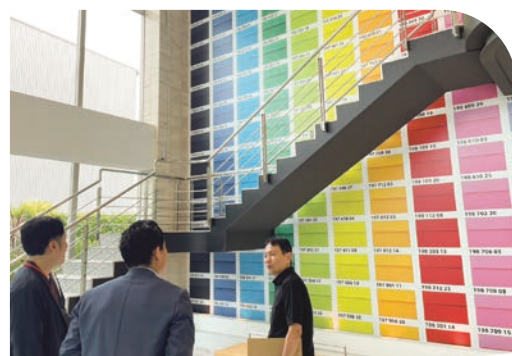
6月20日、大阪にて、印刷業界の一大イベント「第61回ジャグラ定時総会・第68回ジャグラ文化典式典」が開催されました。

JaGra (日本グラフィックサービス工業会) は、全国約700社の中小印刷業・グラフィックサービス業者が加盟する業界団体です。大阪大会には全国から405名の業界関係者が集まり、弊社代表取締役の木原は、実行委員長として準備段階から当日の運営まで、大会全体を統括しました。

ご報告が少し遅くなりましたが、当日の様子を舞台裏も交えながら、改めてご紹介します。多くの方にご参加いただき、さまざまな交流や新たな気づきが生まれた2日間を振り返ります。

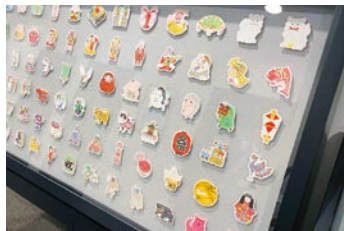
株式会社羽車様を訪ね、
ものづくりの魅力に触れる

研修ツアー



前日の6月19日には、研修ツアーとして、堺市の株式会社羽車様を見学させていただきました。

まず印象的だったのは、現場で働く社員の皆さんに若い方や女性が多いことです。好きなことを仕事につなげ、生き生きと働かれている姿が、とても印象に残りました。



さらに驚いたのは、稀少な印刷機が数多く稼働していることです。オフセット印刷が主流となるなか、あえて高度な技術を必要とする活版印刷を守り続けてこられました。その結果、活版印刷ならではの手触りや質感が改めて評価され、新たな価値としてビジネスにもつながっています。

現場に響く機械の音やインクの香り、職人の手仕事から伝わる空気感は、実際に足を運んだからこそ感じられるものでした。また、大阪・関西万博でも展示された、12版12色を重ねて仕上げる極めて高度な作品も見学することができ、全国から集まった参加者からは感嘆の声が上がっていました。

株式会社羽車の杉浦社長による講演では、新工場の設立という大きな転機を迎えてから現在に至るまでの、一貫した経営戦略や行動力、ものづくりへの情熱が語られました。

参加者からは経営に関する質問や相談が相次ぎ、予定時間いっぱいまで活発な意見交換が続きました。ご興味のある方は、ぜひ一度、現地を訪れてみることをおすすめします。



株式会社 遊文舎

【大阪本社】〒532-0012 大阪市淀川区木川東4丁目17-31
TEL: 06-6304-9325 (代) FAX: 06-6304-4995
【東京支店】〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1丁目10-2 VORT 神田小川町Ⅱ 4F
TEL: 03-5357-1420 FAX: 03-5357-1421
【京都支店】〒601-8106 京都府京都市南区上鳥羽北中ノ坪町2番地
TEL: 075-681-7748 (代) FAX: 075-672-5602

<https://www.yubun.co.jp/>

E-mail: info@yubun.co.jp



笑いとおもてなしに包まれた



大会当日

翌日の6月20日、リーガロイヤルホテル大阪で行われた総会は滞りなく進行し、夕方からは懇親会が開催されました。ホテルのコース料理に加え、串カツやたこ焼きなど大阪らしい料理も振る舞われ、会場は終始和やかな雰囲気になりました。

大阪といえば、やはり「お笑い」です。懇親会の催しでは、プロの芸人さんと弊社代表の木原が新喜劇で共演し、社員としては誇らしさ半分、恥ずかしさ半分といった気持ちで見守りました。その後は盆踊りで会場が一体となって盛り上がり、最後にはM-1王者のミルクボーイさんによる漫才が披露されました。おなじみの掛け合いに会場は大きな笑いに包まれ、余韻を残したまま閉会となりました。



つながりを これからの力へ



昨今の物価高の影響もあり、会場や料理、特別ゲストの選定など、開催に向けてはさまざまな調整が必要となりました。それでも、「大阪らしいおもてなしで全国の皆様を迎えたい」という思いのもと、大阪の印刷会社の皆様とともに、長い時間をかけて打ち合わせやリハーサルを重ね、この日を迎えることができました。

改めまして、大阪までお越しいただいたご来賓の皆様、そして準備・運営にご協力いただいたすべての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

こうした業界活動は、単なるイベントの開催にとどまらず、人と人、会社と会社をつなぎ、新たな学びや仕事につながる大切な機会だと私たちは考えています。これからも業界や地域とのつながりを大切にしながら、印刷業界の発展に少しでも貢献できるよう、取り組んでまいります。

(東京支店長 佐地寛)

記念ゴルフコンペに参加させていただきました！

大会前日の6月19日(金)には、「第68回 JaGra 文化典大阪大会記念ゴルフコンペ」が開催され、遊文舎からも私を含め3名が参加いたしました。

会場は、プロトーナメントの舞台としても有名なABCゴルフ倶楽部。梅雨の時期にもかかわらず雨に遭うことなく、存分にコースを堪能することができました。全国大会とあって、北海道・広島・高知など、各地から参加された方もいらっしゃいました。皆さん、和気あいあいとした雰囲気のなかでゴルフを楽しまれていました。

カップを見つめて、真剣にラインを読む営業部の奥村さん！

私は女性メンバーのチーム



で参加させていただき、他支部のお話などを伺いながら、終始楽しくプレーすることができました。さらに、ブービー賞までいただき、ありがとうございました(笑)。次回は優勝を目指して精進いたします！

(経営企画部 土井香織)



編集後記

JaGra 大会が開催された6月は梅雨の真っただ中でしたが、気がつけば季節はすっかり夏へと移り変わりました。今回、原稿や写真をまとめながら、当日の様子や参加された皆さまの楽しそうな雰囲気を感ずることができました。この夏も厳しい暑さが予想されますので、皆さまどうぞ体調に気をつけてお過ごしください。(すずき)

今月の紙

アラベール FS ナチュラル 菊判 62.5kg

●用紙の特徴

やさしい手触りと自然な風合いが特長の非塗工紙です。表面加工をしていないため、紙本来の質感を楽しめ、やわらかく上品な印象に仕上がります。やや黄みを帯びたクリーム色の「ナチュラル」は、温かみのある色合いで、写真やイラスト、文字を落ち着いた雰囲気で見せたい場合に適しています。